

國家
武家懷寶略

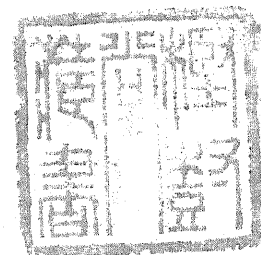
合卷

C281
2

大川家
51

京都大学
附属図書館
大川
51





14810

八膳八郎義家長男
或部太輔義國長男

大光院殿

新田大炊助義重 君建仁二五十四
薨葬上州大光寺

義重公四男
榮勇院殿

德河四郎義季君寬元四十五薨

義季君二男
良隱院殿

世良田弥四郎賴氏君後改得川三河守
文永九六薨

賴氏君一男
靜真院殿

世良田小次郎教氏君後三河守正二十一
薨

教氏君一男
長信院殿

家時君長男
順勝院殿

滿氏君二男
大圀院殿

政義君一男
亭仙院殿

親李君一男
松樹院殿

右親君一男
芳樹院殿

親氏君同母弟
良祥院殿

實親君長男
崇岳院殿

信光君三男
松安院殿

親忠君長男
掉舟院殿

長親君長男
安栖院殿

世良田又次郎家時君曆應三四薨

世良田弥四郎滿氏君後改得川左京亮至
德三十七薨

世良田弥四郎政義君大炊助改得川右馬助
永享七十二朔薨

世良田修理亮親李君正長二十二薨

世良田又次郎有親君得川左京亮又大河内
或部少輔永享十三七十四薨

松平太郎左衛門尉親氏君初号德阿弥应仁
元四廿薨莖三州高月院

松平太郎左衛門尉恭親君後世良田三河守文明
四九廿薨莖三州高月院

世良田右京亮信光君得川和泉守号月堂長
享二七廿二薨莖三品信光明寺

世良田二郎三郎親忠君德川左京進又藏人頭号
西忠明应九八十薨三品大樹寺

世良田二郎三郎長親君德川左京進松平藏人頭又
出雲守号閔天文十三八廿一薨莖大樹寺

世良田二郎三郎信忠君德川藏人佐又越前守号
道忠享祿四七廿七薨莖甲州教安寺

信忠君長男
善徳院殿

清康君長男
瑞雲院殿

廣忠公御長男
東照宮
宝算七十五
治三年

神君御三男
台徳院殿

台徳廟御嫡男
大猷院殿
宝算十八
治二十九年

猷廟御長男
嚴右院殿
宝算四十
治二十年

世良田二郎三郎清康君後徳川天文四十二
五拾尾州森山之陣宮横死莖大樹寺

岡崎二郎三郎廣忠君御幼名^仙千代又竹千代
号道漸天文十八三六薨莖大樹寺

徳川三河守又左京大夫御諱元康公後家康公
御幼名竹千代藏人天文十一十二廿六誕元和
二四十七薨御謚安国院殿同三二廿一有
勅命号 東照大權現正保二十一贈宮号
初奉祭 神靈於駿州久能寺翌年四十
六奉安置野州日光山文化九迄百九十七年
日光山^{御別當}大樂院 上野寒松院

増上寺 安立院 御社叅 元和八

慶安一 京保十三 安永五 百回御忌

正徳五

秀忠公御幼名長福後竹千代君天正七四七誕
寛永九正廿四薨奉莖増上寺今年迄百八
十二年 御別當 惠眼院

家光公御幼名竹千代君慶長九七十七誕
慶安四四廿薨奉莖日光山今年迄百四十
年 日光山^日龍光院 上野 東漸院

家細公御幼名竹千代君寛永十八八三誕延宝
八五八薨奉莖東叡山今年迄百三十六年

嚴唐御舍第
常憲院殿

室算六十四
治三十年

憲唐御甥

文昭院殿

御寶中府三木
細重君
室算五十二
治四年

太唐御四男

有章院殿

室算八
治四年

紀伊光貞御三男
有德院殿

室算七十
治三十年

德唐御長男

惇信院殿

室算五十一
治十六年

惇唐御長男

浚明院殿

室算五十
治二十七年

同 津梁院

綱吉公御幼名德松君右馬頭館林宰相正保三正九
誕延室八五九為嗣君室永六正十薨奉莖東叡山
今年迄百五年 同 大慈院

家宣公御幼名虎松君左馬頭初綱豐公寬文二五
四誕室永元十二五為嗣君正德二十四薨奉莖
增上寺今年迄百二年 同 真乘院

家繼公御幼名世良田鍋松君室永六七三誕正
德六四薨奉莖增上寺今年迄九十八年

同 瑞蓮院

吉宗公初主稅頭黃門貞享元十七誕正德
六六廿六受 讓享保改元八十三叙任
正二位內大臣兼右近衛大將寬保元八七右大臣
延享二九朔授讓 嗣君称大御所樣寬延四
六北薨奉莖東叡山今年迄六十三年

御別當 大慈院

家重公御幼名長福君正德元十二廿一誕延享
二受讓同年十一二叙任正二位內大臣兼右
近衛大將室曆十二四右大臣同年四朔授讓
嗣君称大御所樣同十一六十二薨奉莖增上
寺今年迄五十二年 同 瑞蓮院

家治公御幼名竹千代君元文二五廿誕室曆十四

朔受讓同年九二叙任正二位内大臣兼右近衛大將安永九任右大臣天明六九八薨奉葬東叡山今年迄北七年同 津梁院

○御母君方

廣忠公御室
神君御母君
傳通院殿

水野右衛大夫忠政女慶長七八九逝葬小石川無量山壽經寺 傳通院

神君御臺所
信康君御母君
西光院殿

關口刑部少輔親永女号筑山殿天正七八九逝葬三州大樹寺

神君後御臺所
南明院殿

秀吉公御妹称駿河御前天正十八正十四逝葬東福寺

台徳廟御母君
宝臺院殿

西郷彈正左衛門清貞女奉称西郷局又一位御方天正十七五十九薨葬駿州宝臺院龍仙寺

台徳廟御臺所
猷廟御母君
崇源院殿

淺井備前守長政女秀吉公養女大御臺所寛永三九五薨葬增上寺

猷廟御臺所
本理院殿

鷹司關白信房公姬君称中九殿延宝二六八薨初葬壽經寺改葬增上寺

嚴廟御母君
宝樹院殿

増山彈正少弼正利姊称於樂方承应元十二二葬上野勸善院

嚴廟御臺所
高岩院殿

伏見二品貞致親王姬宮延宝四八五薨野春性院

憲廟御母若
桂昌院殿

憲廟御堂所
淨光院殿

文廟御室所
長昌院殿

文廟御室所
天英院殿

章廟御室母
月光院殿

章廟御室所
淨琳院殿

德廟御室母
淨圓院殿

德廟御室所
寬德院殿

睿廟御母君
深德院殿

本庄太郎兵衛尉宗正女稱秋野殿元禄十五三
九被叙從一位室永二六廿二逝葬三緣山中佛心
院

鷹司左大臣教平公姬君室永六二九葬上野
勸成院

田中治兵衛時通女後嫁于越清重寛文四二廿八卒
初葬根岸善性寺室永二九廿三贈從三位改葬上野
林光院

近衛關白基熙公姬君正德三叙從一位元文六
二廿八葬三緣山中最勝院

勝田備後守典愛姬稱幾世方又左京方正
從三叙從三位室曆二九十九逝葬三緣山
中佛心院
靈元帝皇女稱八十宮不歸而止矣葬京都智
恩院

巨勢八左衛門利清女京保十一六九葬東
叡山福聚院
伏見文仁親王姬宮稱真宮室永七六四葬

大久保八郎五郎忠直女正德三十廿四逝上
野福聚院 御葬地池上本門寺

悼唐御簾中

證明院殿

伏見邦永親王姬宮称比宮享保十八薨
莖上野春性院

後唐御母君

至心院殿

梅溪黃門通條卿息女寬保元叙後三位延享
五二廿六逝莖上野福聚院

後唐御聖所

心觀院殿

閑院真仁親王姬宮称五十宮宝曆十叙三位明和
八八廿薨莖上野春性院

○御連枝方

神君御嫡男

騰雲院殿

岡崎三郎信康君御母西光院殿永祿二
三六誕天正七九十於遠州二侯御生宮莖于濱松
清滝寺

同御長女

盛徳院殿

称龜姫君又加納姫君奥平美作守信昌室御
母同上永祿三六四誕寛永二五廿七逝莖濃
州妙心寺

同御二女

良正院殿

称貉姫君池田宰相輝政室初嫁北條氏直離
昏御母称西郡郡殿永祿八九誕慶長廿二逝
莖智恵院塔中良正院

同御三男

淨光院殿

越前中納言秀康卿御幼名義丸御母於方又称
小督局天正二二八誕慶長十二閏四八逝莖越
前運正寺

同御三男

台徳厝

記上

同御四男

性高院殿

松平忠吉卿御幼名福松下野守又薩摩守御
母室臺院殿天正八十誕慶長十二三五逝莖
增上寺

同御三女

正清院殿

淺野但馬守長晟室初嫁蒲生秀行御母下
山殿天正八十一誕元和二八晦逝莖京新黒谷
正清寺

同御五男

淨鑑院殿

武田常陸介信吉卿御母下山殿天上十一誕慶
長八九十一逝莖常州水戸淨鑑院

同御六男

寂林院殿

越後少將忠輝卿御幼名辰千代後上總介御

母茶阿之方文祿元五誕天和三七三逝莖
信州諏訪宗貞寺

神君御七男

栄松院殿

平岩松千代君平岩主計頭為養子忠輝
卿御双子也慶長四正十二逝莖三州松应
寺

同御八男

高岳院殿

松平仙千代君御母於亀方文祿四七誕慶長
五三七逝莖尾州名古屋高岳院

同九男

源敬公

尾州君記下

同御十男

南龍院殿

紀州君記下

同御四女
一照院殿

松姬君御母太田氏文祿四二誕慶長三正
廿九逝莖嵯峨清涼寺

同御十一男
源威公

水府君記下

同御五女
清雲院殿

市姬君御母遠山氏慶長十二正元日誕同
十五閏二十二逝莖三緑山廣度院

同御五女
天樹院殿

豐臣秀頼簾中元和後嫁本多忠刻御母崇
源院殿慶長元六月誕寛文六二六逝莖小石川
傳通院

同御二女
天德院殿

小松中納言利常簾中祢子々姬君御母同上
慶長四三月生元和八七三逝莖加州小立野

同御三女
天崇院殿

天德院
祢勝姬君高田殿越前宰相忠直簾中慶長
六四誕寛文十二二廿一逝莖越後高田長恩寺

同御長男
秋德院殿

德川長松君御母未詳慶長六五誕同七九廿五逝
莖三緑山中源興院

同御四女
興安院殿

京極若狹守忠高室御母崇源院殿慶長七五
誕寛永七三四逝莖傳通院

同御嫡男
大猷 厖

記上

台厖御三男
峯岩院 殿

駿河大納言忠長卿御幼名国千代君慶長十一六
朔誕寛永十二六逝莖上州高崎太信寺

同御妾
東福門院
人皇百九代
後水尾帝女御

称和子姬君慶長三十四降誕御母同上元和
六六入内寛永六十一奉院号延宝六六十五崩御
奉莖泉涌寺

同御四男
土津神

會津中将正之御幼名幸菊丸慶長十六五七誕御
母武州足立郡神尾氏女寛文十二二十八卒安
置真州會津正殿

猷厖御長女
靈仙院 殿

尾張大納言光友卿簾中称千代姬君御母御府
利方寛永十四閏三五誕元禄十一十二逝莖

同御長男
嚴有厖

增上寺

記上

同御三男
清陽院 殿

甲府参議綱重公御幼名長松後左馬頭兼应
二叙正三位賜甲州府中城寛文元任宰相御
母於笈方正保元五九四誕延宝六九十四逝莖
寿經寺宝永二九六一贈權大納言改莖增上寺
同七閏八廿七贈征夷大將軍正二位内大臣

同御三男
月溪院殿

徳川亀松君御母桂昌院殿正保二二廿九誕
同四八四逝葬壽經寺

同御四男
常憲庵

記上

同御五男
齡直院殿

松平窪松君御母同上正保四正十誕慶安
元七四逝葬西久保天徳寺

憲庵御長女
明信院殿

紀伊細敷卿簾中称窪姫君御母於傳方称五
九殿室永五四八誕元禄十七四十三逝葬三緑山
山中松蓮社

同御長男
淨徳院殿

徳川徳松君御母同上延宝七五六誕同八五九
為館林侯同年十一廿六移于江城二九翌廿
七初西九天和三閏五廿八逝葬三緑山中松蓮
社

文廟御長女
清華院殿

豊姫君天和元八廿五誕天和二十廿一早世葬本
庄小梅村常泉寺

同御長男
夢月院殿

早世御母斎宮方元禄十二九十八御葬地同上

同二男
智細院殿

徳川家千代君御母右近方室永四七十誕同年

九七八早世墓小石川傳通院

同御三男
理岸院殿

新田大五郎君御母拾復免方称新典侍櫛笥
内大臣隆賀卿息女宝永五十二廿二誕同七八
十二逝御墓地同上

同御四男
右章庫

記上

同御五男
俊文見院殿

新田虎松君御母同上正徳元八五誕同年
十一六早世墓西久保天徳寺

文庫御実男
壽法院殿

清陽公御末男寛文十三七十七逝墓傳通院

徳庫御長男
惇信庫

記上

同御二男
悠然院殿

田安君記下

同御三男
涼池院殿

徳川源三君御母於久之方谷口正次女享保
四三十四誕同年五六早世墓上野凌雲院

同御四男
覺了院殿

一橋君記下

同御女
正雲院殿

芳姬君御母於久米方稻葉定清女享七九係

六誕同年十一六早世墓傳通院

惇廟御長男
浚明廟

記上

同御二男
俊德院殿

清水君記下

浚明廟御嫡女
華光院殿

千代姬君御母君 心觀院殿室曆六七
一誕同七四十二逝墓上野凌雲院

同御二女
乘臺院殿

万寿姬君御母君同上室曆十一八朔誕明和五
三廿七有嫁尾州君治休卿之約不歸而逝矣
墓春性院

同御長男
孝恭院殿

家基公御幼名竹千代君御母蓮光院殿室
曆十二廿四誕明和三四七叙任從二位
大納言安永八二廿四薨奉墓東叡山
贈正二位内大臣上野御別當 大慈院

同御二男
崇善院殿

松平貞次郎君御母於品之方室曆十二
十九誕同十三三十六早世墓上埜凌雲院

同御三女
貞恭院殿

紀伊中納言治室卿簾中祢種姬君。實田安
宗武卿息女天明七十一廿七薨寬政六正八
逝墓紀州若山長保寺

當御代御二女
瓊岸院殿

寛政二十朔誕翌二日早世莖上野凌雲院

同御長男
孝順院殿

奉稱竹千代君寛政四七十三誕同五六廿四薨
奉莖增上寺

同御三女
端正院殿

寛政六九九誕即日早世莖凌雲院

同御三男
瑞嚴院殿

松平敬之助君寛政七十二十誕寛九三十二逝
莖傳通院

同御四男
體門院殿

松平敦之助君寛政八三十九誕寛政十一五七
逝莖凌雲院

同御四女
麗玉院殿

綾姫君寛政八七十一誕同九約嫁於仙臺侯
同十三廿八逝莖增上寺

同御五女
棲真院殿

總姫君寛政八十五誕同九四廿四逝莖
凌雲院

同御五男
良元院殿

松平豊三郎君寛政十二晦誕同年七廿四逝莖
凌雲院

同御六女
冲縁院殿

格姫君寛政十八五誕同十一六廿四逝莖
凌雲院

同御七女
燃室光院殿

五百姫君寛政十一二十六誕同十二閏
四三逝莖凌雲院

同御九女
唯樂院殿

亨姬君享和元四廿三誕同二六四逝葬
凌雲院

同御十女
感光院殿

舒姬君享和二五七誕同三三四逝葬
傳通院

同御十女
芙蓉院殿

壽姬君享和三十一二御名被 仰出文
化元六廿四逝葬傳通院

同御十二女
晃耀院殿

暗姬君文化二十二六誕同五十二逝葬
凌雲院

同御十三女
圓琮院殿

高姬君文化三三六御名被 仰出同
年七廿四逝葬凌雲院

御連枝御母方

蓮葉院殿

祢西郡殿鶉殿長照慶長十一五十卒

長勝院殿

祢於万方又小督局永見志磨守女元和
五十二五卒

妙真院殿

祢下山殿寶武田信玄之息女而穴山鹿康為養女天正十九十六卒

朝覲院殿

茶阿之方遠州金鄉山田氏女元和七六十二卒

相應院殿

於龜方志水宗清女寬永十九十六卒

養珠院殿

於万方正木康長女兼應三八廿一卒

清香院殿

遠山直景女慶安三八廿九卒

淨光院殿

武州足立郡大間木村神尾某女寬永十九十卒

自證院殿

祢御府利方岡半兵衛女寬永十七八廿八卒

順性院殿

祢於夏方藤枝重政女天和三七廿九卒初莖淺草幸龍寺後改莖增上寺

瑞泰院殿

於傳方祢五九殿小谷安辰女元文三六九卒

本光院殿

小尾某女祢齋官方室永七七廿五卒

法心院殿

右近方太田内記女明三六二卒

蓮淨院殿

於須免方称新典侍櫛司内大臣隆賀卿
息女明八四十八卒

本徳院殿

竹本政長女享保八二北一卒

深心院殿

於久之方谷口正次女享保六十七卒

教樹院殿

於久米方稻葉定清女安永六十一北八卒

安祥院殿

緬於千勢方三浦義如女寛政元四六卒
莖上野普門院

蓮光院殿

於千越方津田信成女寛政三三八卒莖上野
福聚院

養蓮院殿

於品之方藤井三位兼矩卿息女^安永七十七卒

香琳院殿

於樂御方押田丹後守正勝女文化七五北卒
贈三位稱樣莖福聚院

○君達方 前條脫漏爰記

同御男
法如院殿

男君享和二七五誕即日逝莖凌雲院

同御男
天淵院殿

時之助君享和三八十六御名被 仰出
文化二九十四逝莖凌雲院

同御男
俊岳院殿

虎千代君文化三二廿九御名被 仰出
同七十二逝莖增上寺

同御十四女
法量院殿

艷姬君文化八二三御名被 仰出同年六晦
逝莖凌雲院

同御
精純院殿

安姬君後改 岸姬君文化四十二三御名被
仰出同八七廿七逝莖凌雲院

○尾刈君

神君御九男
源敬公

尾張大納言義直卿御幼名五郎太君初德川
右兵衛督義利御母君相成院殿慶長五十一廿八誕
慶安三五七逝莖尾刈建中寺

敬公御一男
瑞龍院殿

大納言光友卿御母君吉田氏元祿十三十
十六逝

光友卿御二男
泰心院殿

中納言綱誠卿御母君靈仙院殿元祿十二六五逝

綱誠卿御三男
圓見院殿

中納言吉通卿御母坂寄氏正徳三七廿六
逝

吉通卿御子
真嶽院殿

五郎太君正徳三十八早世御母瑞祥
院殿

綱誠卿御三男
晃禪院殿

中納言繼友卿御母吉田氏享保十五十
一廿七逝

綱誠卿御七男
章善院殿

中納言宗春卿御母宜陽院殿明和元十
八逝

但馬守交著男
源戴公

中納言宗勝卿御母貞亮院殿宝曆十一六
廿四逝

宗勝卿御嫡男
源明公

大納言宗睦卿御母君英嚴院殿一色氏寛政
十一十二廿四逝莖尾洲建中寺

宗睦卿御嫡男
源孝公

中將治休卿御幼名熊五郎君御母轉陵院殿
安永二六十四逝莖建中寺

同御二男
源昭公

中將治興卿御幼名慶之助君御母同上安永五
七八逝莖建中寺

宗睦御養子
實御男
源白公

從三位宰相治行卿實中務太輔義敏男御
母清泰院殿寬政五八晦逝墓建中寺

治行卿御嫡子
源懷公

五郎太君御母聖聰院殿文化元七七七逝墓
尾州建中寺

○紀別君

神君御十男
南龍院殿

紀伊大納言賴宣卿御幼名長福君德川常陸公賴
將御母養珠院殿慶長七三七誕寬文十一正十
逝墓紀別長保寺

賴宣卿御長男
清溪院殿

大納言光貞卿御母中川氏室永二八八逝

光貞卿御長男
高林院殿

中納言綱教卿御母山田氏室永二五十四逝

同御二男
深覺院殿

賴職卿御母宮崎氏室永二九八逝

賴職卿御養子
大惠院殿

大納言宗直卿左京大夫賴純五男御母太
田氏室曆七七十二逝

宗直卿御長男
菩提心院殿

中納言宗將卿御母服部氏明和二二七五逝

宗直卿御二男
香盛殿院殿

中納言治貞卿御母外山氏寛政元十九三
逝以上御葬地紀州若山長保寺

○ 水府君

神君御十男

源威公

水戸中納言頼房卿御幼名霍千代君徳川左
衛門督御母養珠院殿一云太田康資女号英
勝院殿慶長八十誕寛文元十九逝葬常州
太田郷西見国山

威公御二男

源義我公

中納言光圀卿御母谷氏靖定夫人元禄十三
十二六逝葬常州瑞龍山

義我公御養子
宗御母

清伯世子

少將細方卿實讃岐守頼重嫡男寛文十
正廿一早世葬瑞竜山

同後御養子
同上

源肅公

中納言細條卿實讃岐守頼重三男御母土
井氏皓月院殿享保三九十一逝葬瑞竜山

肅公御嫡男

恭伯世子

從三位中将吉孚卿御母国寄氏室永六十
十二逝葬瑞竜山

肅公御養子

源成公

宰相亮卿實讃岐守頼豊長子御母覺了
院湯淺氏享保十五四七逝

成公御嫡男
源良公

宰相宗翰卿御母純懿夫人恭伯世子御女明和三
二北逝

良公御嫡男
源文公

中納言治保卿御母君端懿夫人一條閑白道
香公姬君文化二十一六逝葬常州瑞竜山

○田安君

德廣御二男
悠然院殿

田安中納言宗武卿御幼名小次郎君德川右衛門
督御母本德院殿竹本氏正徳五十一北七誕享保
十六九北三賜田安館明和八六四逝葬
上野凌雲院

宗武卿御簾中
宝蓮院殿

木林姬御方近衛家久公姬君天明六正十二逝
葬上野凌雲院

宗武卿御五男
高尚院殿

德川大藏卿治察君御幼名壽九君御母宝蓮
院殿宝曆三七誕同四正北九為御嫡安永三九
八逝葬上野凌雲院

同御長女
慧覺院殿

誠姬御方有嫁仙臺侯之約不歸而卒矣
宝曆九五十二葬傳通院

同御嫡男
孝慈院殿

小次郎君宝曆三十二八逝葬凌雲院

同御二男
本寂院殿

友菊君宝曆三四七卒葬凌雲院

同御三男
瑞光院殿

英菊君宝曆二八十二卒葬同所

同御二女
随缘院殿

裕姬御方明初二二五卒葬同地

同御四女
聖諦院殿

中姬御方松平相摸守室安永八六二卒太
葬牛嶋弘福寺

同四男
瓊樹院殿

乙菊君宝曆三四七卒葬凌雲院

同御六男
瑞龍院殿

賢丸殿依 台命為松平隱岐守靜定養子初
中務太輔後隱岐守定国文化元六十六卒葬
三田濟海寺

齊匡御長男
倫脱院殿

御幼名剛之丞君寛政十二六廿八早世葬
凌雲院

同御二女
瑤温院殿

包姬御方享和元七十六早世葬凌雲院

同御三女
宝光院殿

静姬御方享和三六廿三早世莖凌雲院

同御五女
理照院殿

文化四十十早世莖凌雲院

○一橋君

德廟御四男
覺了院殿

一橋宰相宗尹卿御幼名小五郎君德川刑部卿
御母於久之方谷口正次女号深心院殿享保六
閏七十六誕元文四十一十八賜一橋館寬保

元十一廿五稜徒明和元十二廿二逝同七十
四贈中納言莖上野凌雲院

宗尹御從中
深達院殿

俊君御方一條閨白魚香公姬君寬延二七十
二逝莖凌雲院

同御長男
源隆院殿

始小五郎君依 公命為松平兵部大輔養子
改於義丸宝曆八三十八卒葬西久保天德寺

同御長女
慈照院殿

保姬御方嫁松平薩摩守明和四九廿六卒莖
芝大圓寺

同御二男
真性院殿

仙之助君後改小五郎室曆二十一九逝莖凌雲院

同御三男
隆德院殿

始仙之助殿室曆二十二九一立為御嫡同八廿三
一依 台命越前家相續祿松平越前守重富
任少將任中將後叙正四位下隱居而改左兵
衛尉文化六六十八卒莖西久保天德寺

同御五男
鳳陽院殿

隼之助殿室曆十三十二依 台命為松平筑
前守繼高養子祿武部太輔治之後改筑前守
天明元十一廿一卒莖筑前箱崎崇福寺

同御六男
信相院殿

松平鑣三郎君安永二五廿四卒莖凌雲院

同御七男
如雲院殿

金次郎君明和四正六早世莖凌雲院

並相公御孫中
桂芳院殿

壽嘉宮京極上總大守公仁親王姬宮明和七七
十二逝莖凌雲院

同御長女
定慧院殿

庸姬御方天明三六七二卒莖凌雲院

同御二男
敬宗院殿

德川刑部卿治國君御幼名力之助君安永五五ノ
十一誕御母丸山氏号棲賢院殿天明元七十

八為御嫡子寬政五四八薨墓凌雲院

同御三男
敬德院殿

稚之助殿天明二十九依 台命為松平
莚前守治高其子寬政二九五叙從四位下
侍從莚前守祿齋隆寬政七八九卒墓莚
前箱崎崇福寺

同御四男
戒光院殿

雄之助君安永八六十二卒墓上野凌雲院

同御二女
慧雲院殿

滿姬御方天明五四有嫁尾州五郎太君之約不
歸而同年七十二早世墓凌雲院

同御三女
涼光院殿

輝姬御方寬政三七八卒墓凌雲院

同御七男
廣恩院殿

龜之助殿寬政八三朔為松平彈正大弼養子
寬政十一九五叙從四位下侍從模津守祿
齋居後仕少將文化元十六卒墓西久保天
德寺

同御八男
元明院殿

久之助君文化三十二廿二卒墓凌雲院

同御九男
容顏院殿

本之丞殿享和二三六為越前家養子享
和三六九早世墓西久保天德寺

靖安院殿

脩君御方二條右大臣治孝公姬君享和三四廿六逝葬凌雲院

恍現院殿

樹姬御方寛政十一四十二早世葬凌雲院

端淳院殿

備子代君享和三四廿四誕御母靖安院殿文化元六廿逝葬凌雲院

彩直院殿

吉姬御方文化四六四卒葬凌雲院

善修院殿

称於遊嘉方明和四十五敬以實母礼館中称様文化六三十七葬凌雲院

棲賢院殿

於岸方天明五十二六葬凌雲院寛政三十贈實母敬館中稱様

清水君

俊徳院殿

清水中納言重好卿御幼名万次郎君延享二八十六誕御母号安祥院殿宝曆九十一十五

賜清水館叙任三位中將後任中納言寬政
七七八逝墓凌雲院

東照宮様

大和二年辰年 四月十七日 壬午
同三年巳年 四月十九日 壬午
山保二乙酉年 十月一日 壬午

朱仁橙垠

之能也為其利刀

韦照士整理

方知之丁巳年二月廿二日

董王若履

リ
元
山
鳥
寺
福
力

泮宮院廬遠山古松生

慈眼大千孝孫元力

安國院恩德蓮社宗卷通和寺碑堂門

馬寺

沛陽之新之古概

陽川

孝

證明

乃修心

武州

日

日仙波

日松公

日史达八幡

上州世々田

三州

日

日

日古坂下着

遠州

系部

大坂

伏見

大州

日

江州

日

肥前長崎

尾州台像屋

東

増上寺

毒多院

親吉寺

放生寺

長樂寺

滝山寺

鳳来寺

大相寺

法蔵寺

竜泉寺

金地院

建國寺

三木寺

河津院

延松院

水蔵山

滋賀院

安祥寺

竜山寺

紀州おろし
 常安水戸
 加刺金澤
 三陸州
 奥州仙臺
 目今雪降
 海軍國公
 筑前福岡
 豫安松山

高戸
 五番丁

重蓋寺
 右保寺
 神護寺
 南泉寺
 仙岳寺
 延壽寺
 利光寺
 松原院
 深光院
 常立院

○ 津島園 〰 歌

清如水より自他のふに純孝よ
 多田の海の中にももろもろ
 水にのびた新衣より家の
 それれおのゝまゝ
 高き新田つもろもろ
 徳川はもと清くも氏
 敵氏の清くも丹誠
 政事清くも親孝とこれ
 背腹の清くも親氏との清く

增

三月廿八日 四月二十日 六月十一日 十月十日
ノシノ降物(子中後)

陸子學

○日金之助之沙衣美乃出近礼後

○ 陽虎三山紋之時
陽虎三山紋之時
陽虎三山紋之時

小致時積較上

抄寫之方

○ 万石以上诸家自汉定肩水律先

文雅十載高年 十一月 日 作

三季報上之中國產業家

清乾隆庚子年十月

夜涉苦獨

丹後 油 十五

石胆

米市平因之改定

一襖子 一白袖 一赤口 一表袴

一丈
一丈
一丈
一丈

一衡府吉刀 一平緒 一重 一笏

冠

武家情采玉用功多

一冠
一纓
一袍
一方巾子
一素袴
一赤衣

一 乙 帝 一 笏 一 去 刀 一 襪子 一 坐

一平緒ちうぶ（緒）

衣冠以牙爲主者古帳子之爲校服之物

一冠領一袍一拵是_一事度_一去刀
一拵左

○ 真意_一事_一

一烏帽子_{風折}一_一直衣_一一_一事度_一一_一小サ刀_一一_一拵左

○ 市衣_一事_一

一烏帽子_{風折}一_一市衣_一一_一他板_一一_一烏酒_一

一拵是_一一_一小サ刀_一一_一束度_一一_一拵左

○ 袴衣_一事_一

一烏帽子_{風折}一_一袴衣_一一_一拵是_一一_一小サ刀_一一_一束度_一
一拵左

○ 素袍_一事_一

一烏帽子<sub>他_一風折_一式_一一_一素袍_一一_一事度_一一_一府_一
_{一_一烏帽子_一ト云}</sub>

○ 市衣_一事_一

一_一平日_一切_一手_一一_一市衣_一一_一通_一事_一

幕_一屏風_一襖_一連衣_一袴_一冬_一日衣_一

高_一縁_一茨_一枚_一束_一板_一敷_一竹_一屑_一根_一板_一

一_一旨_一繩_一一_一薪_一繩_一一_一練_一深_一衣_一一_一金_一箱_一敷_一

一_一極_一少_一敷_一一_一春_一田_一一_一箱_一

但相板_一女_一牛_一一_一細_一之_一繩_一一_一高_一衣_一一_一極_一束_一一_一不_一淨_一出_一敷_一
ハ市_一衣_一一_一取_一居_一上_一切_一手_一一_一市_一衣_一一_一通_一事_一一_一市_一衣_一一_一取_一居_一上_一切_一手_一一_一市_一衣_一一_一通_一事_一

[illegible]

一、盜賊改同國人、是は在通之旨、以て來り來通
中々定約し、其の切當なるを、手取人の、安次郎
と、是れ在通中、但し改國人、其の安次郎、其の在通
一女、其の自刻、其の印刻、其の安次郎、其の在通中、
其の在通中、其の在通中、其の在通中、其の在通中、

[illegible]

他に後高知年中甲子と云ふは漢水と云ふ
西尾と云ふ事本坂の山に所降と云ふは御書に
云

○時刻の方角之事

- 一今曉は子時刻の意に刻述
- 一今朝は卯時刻の意に刻述
- 一今午は巳時刻の意に刻述
- 一今夕は戌時刻の意に刻述
- 一今夜は酉時刻の意に刻述

但時刻は時辰と云ふ事と時刻は留まらぬ事と云
刻次ノ時辰と云ふ事と時刻は留まらぬ事と云

一上降の方角と云ふ事とは刻の意に刻述と云
其意は通と云ふ事
上降の方角は降と刻と云ふ事と留まらぬ事と云
刻は軽と云ふ事と云

○市鎮の方角と云ふ事とは刻の意に刻述と云

市鎮の方角

市鎮の方角

市鎮の方角

市鎮の方角

日

市鎮の方角

日

市鎮の方角

日

市鎮の方角

日

日

主松斗

日

日

伊藤ぬ主松斗

日

日

伊藤ぬ斗

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

追獲伊藤松

口上る人

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

一 伊藤ぬ斗は伊藤ぬ斗にちて 曲る

主松斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

伊藤ぬ斗

亡之は是れ修職なりと一、後目へ是れ是
れ修職なりと云ふ思ふものや

寛文三癸卯年二月廿三日

○ 古事と云ふ見合ふ事

親子 兄弟 舅 小舅 伯父母 甥 姪

社父母 提来 年

中保云成年は作ら

○ 青山 津波と云ふ是れと云ふ中保大通

大子 内極白 石花子 石極白 馬場元

石花子 石極白 一子 極白 石花子

○ 津波 田安 石極白 石花子

○ 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事 津波と云ふ事

○ 津波と云ふ事 津波と云ふ事

皇天不負我
萬古一人心
萬古一人心
萬古一人心

主江人教皇
外台書

无

法方名氣一序佳其方接示及於卷上

予代々以儒道爲宗
 卿出初爲孝友中人
 乃復所志爲
 志以作賢孝之人
 教多人爲孝友中人
 自今以後上
 以孝爲孝友中人
 教多人爲孝友中人
 卿出孝事

一、近年は、日本の経済が、
人と人との関係が、
月と日とで、人々の生活が、

多度人頼と抱ふ事小美ふかき修くく穀と
くく五ふり来り方一戸用く時く勿傷肝目く
くあくく年以く通望くくお物奉

二十日馬市平張六平張近
但自三月以來

是地不武云云
中官食武云云

十萬石以上五千石

是時年人
中乃定百萬人

五方望焉上七張

吳永寧

孝乃上之上

吳承平

一 只今迄の人教を多敷に物本にむすむに由り
一 千方名以上此邦にありて其の定むべきに由り

享保六年十月移り

新橋科より

おき 渡橋科 二名 伏見ノ新橋科

おき 三河島橋科 二名 長官 三河島 同國名

橋科 長官 二名 三河島 橋科 長官 三河島

一 江戸橋科より移り、おき 寛永十七年冬

一 享保四年に江戸橋科より移り、おき 寛永十七年冬

一 同十三年 書所移り、おき 水田所 橋科より

諸所を渡り、おき 江戸橋科より

江戸

朝鮮人來聘年月日

享保十一年二月 伏見

同十二年四月 江戸

同十三年六月 江戸

同十四年八月 伏見

同十五年十月 江戸

同十六年十二月 江戸

同十七年二月 江戸

唐應元壬辰九月廿七日
天如二壬戌八月廿七日
西德大辛卯十月廿七日
重保元己亥十月廿七日
克延元戊辰十月廿七日
月如元甲申二月廿七日
文化八年未五月廿七日

孫家正

琉球宣統元年月日

長十五庚戌八月廿七日

張有

月年同日月廿七日

江平

西保元申申十月廿七日

重保元壬辰七月廿七日

天如二壬戌四月廿七日

重保元壬辰正月廿七日

西德元己亥十月廿七日

重保元壬辰十月廿七日

西德元壬辰十月廿七日

卯未申土月
 亥戌二庚戌土月
 日八酉辰土月
 又化三酉辰土月
 子辰三辰土月

● 癸卯二年 酉七月十日

三

一 刀三平半 一 刀三平半 一 刀三平半

一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦

一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦

一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦

一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦

一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦
 一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦
 一 大板瓦 一 大板瓦 一 大板瓦

○ 一 大板瓦 一 大板瓦

廿八日出仕

正二四七十二月斗月紀月、廿八日、廿九日、

文二年己十月十九日

許清、許、食糧

養羊狼狸穀

廿日

牛馬、下、牛、日

家犬羊、麻、糠、

七十日

二重兔卵、八百、目、華、田、補、延、別、限、以、

元政三、元、十二月

遠、

死罪

長、
年、男、中、男、
許、月、見、人、
十、
五、

遠、

父、子、
伯、父、
兄、

関、門、

子、
伯、父、
兄、

通、

父、子、
許、月、見、人、
十、
五、

中、

元、

元、

元、

一、

一、

科、

印上陳勝之書。後乃因。今。之。其。
 昨。自。子。信。並。之。市。其。位。他。市。又。經。之。月。
 其。之。衣。市。述。之。以。因。不。遠。為。之。其。科。之。信。因。
 其。之。之。永。年。或。之。其。於。緣。其。之。市。之。為。其。
 丁。其。其。其。

享保七年二月

抄後身以賜書

一白後而為之於文殊之善如文旨
懷於市井之言之善如文旨